

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 11 月 24 日 (2017.11.24)

【公開番号】特開 2016-82384 (P2016-82384A)

【公開日】平成 28 年 5 月 16 日 (2016.5.16)

【年通号数】公開・登録公報 2016-029

【出願番号】特願 2014-211748 (P2014-211748)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/413 (2006.01)

H 0 4 N 1/21 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

B 4 1 J 5/30 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/413 D

H 0 4 N 1/21

H 0 4 N 1/00 1 0 7 A

B 4 1 J 5/30 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 10 月 3 日 (2017.10.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像データを圧縮し、圧縮後の画像データを保存手段に保存する手段と、  
前記保存手段における前記圧縮後の画像データのデータサイズが閾値より大きいと判定する手段と、

前記判定の結果に応じた圧縮方式を決定する決定手段と、

前記保存手段に保存されている前記圧縮後の画像データを伸張する伸張手段と、

前記伸張手段で伸張された画像データと、前記決定した圧縮方式の情報とを画像形成装置に送信する送信手段と

を有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記閾値は、前記画像形成装置が備えるメモリ上の、受信した画像データを格納するためのバッファのサイズに応じて決定されることを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記判定の結果に応じて決定される圧縮方式には、ロスレス圧縮とロッシー圧縮が含まれ、

前記決定手段は、

前記圧縮後の画像データのデータサイズが閾値より大きいと判定された場合には、圧縮方式をロッシー圧縮に決定し、

前記圧縮後の画像データのデータサイズが閾値より大きくないと判定された場合には、圧縮方式をロスレス圧縮に決定する、

ことを特徴とする請求項 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記ロッシー圧縮には、圧縮率の異なる２種類の圧縮方式が含まれ、

前記決定手段は、圧縮方式がロッシー圧縮に決定される場合に、さらに前記閾値よりも大きい別の閾値を用いて、前記圧縮率の異なる２種類の圧縮方式のうちいずれかを決定する

ことを特徴とする請求項３に記載の情報処理装置。

【請求項５】

前記２種類の圧縮方式のうち、圧縮率が高い方の圧縮方式は、画像の領域に応じて異なる内容の圧縮方式を適用する方式であり、

前記送信手段は、前記領域を特定するための属性情報を、伸張された画像データと共に前記画像形成装置に送信する

ことを特徴とする請求項４に記載の情報処理装置。

【請求項６】

前記画像形成装置における前記バッファのサイズは、受信した画像データに基づく印刷に使用される記録媒体のサイズに応じて異なり、

前記送信手段は、さらに、前記記録媒体のサイズの情報を前記画像形成装置に送信することを特徴とする請求項２乃至５のいずれか１項に記載の情報処理装置。

【請求項７】

前記情報処理装置における画像データの圧縮方式はロスレス圧縮であり、当該ロスレス圧縮と前記決定手段で決定され得るロスレス圧縮とは内容が異なることを特徴とする請求項３乃至５のいずれか１項に記載の情報処理装置。

【請求項８】

前記決定手段で決定され得るロスレス圧縮は、ゴロム・ライス符号を用いて予測誤差を符号化する圧縮方式であり、

前記情報処理装置における画像データの圧縮方式であるロスレス圧縮は、前記ゴロム・ライス符号を用いた符号化の圧縮効率を高めた圧縮方式である

ことを特徴とする請求項７に記載の情報処理装置。

【請求項９】

同一の画像データを複数回、前記画像形成装置に送信する場合、２回目以降は、当該画像データについて１回目に決定した圧縮方式の情報を送信することを特徴とする請求項１乃至８のいずれか１項に記載の情報処理装置。

【請求項１０】

請求項１乃至９のいずれか１項に記載の情報処理装置と接続され、前記送信手段を介して受信した画像データ及び情報を用いて印刷処理を行う画像形成装置。

【請求項１１】

画像データを圧縮し、圧縮後の画像データを保存手段に保存するステップと、

前記保存するステップで圧縮された後の画像データのデータサイズが閾値より大きいかに判定するステップと、

前記判定の結果に応じた圧縮方式を決定するステップと、

前記保存するステップで保存された圧縮後の画像データを伸張するステップと、

前記伸張するステップで伸張された画像データと、前記決定するステップで決定した圧縮方式の情報とを画像形成装置に送信するステップと

を含むことを特徴とする情報処理装置における情報処理方法。

【請求項１２】

コンピュータを、請求項１乃至９のいずれか１項に記載の情報処理装置として機能させるためのプログラム。